

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業

I 産地競争力の強化・輸出拡大に向けた広域集荷環境の整備を目的とする取組用

市町村名	事業実施主体名 メ ニュー ① (対象 作物・ 畜種等 名) ①	成果目 標の具 体的な 内容①	事業実施後の状況①								成果目 標の具 体的な 実績①	メ ニュー ② (対象 作物・ 畜種等 名) ②	成果目 標の具 体的な 内容②	事業内容 成果目 標の具 体的な 実績②	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体 の評価	都道府県 の評価	備考																													
			計画時 (平成 27年)	平成29 年	平成30 年	令和元 年	令和2 年	令和3 年	目標 値 (令 和3 年)	達成率						計画時 (平成 27年)	平成29 年	平成30 年	令和元 年					令和2 年	令和3 年	目標 値 (令 和3 年)	達成率	交付金	都道 府県 費	市町 村費	その他																					
大阪市	株式会社 ないわ ちば	花き	▼総出 荷額に 占める 輸出額 及び割 合の増 加	総出荷 額 171億 円	輸出向 け出荷 額 1.63億 円	輸出向 け出荷 割合 1%	総出荷 額 163.2 億円	輸出向 け出荷 額 2.38億 円	輸出向 け出荷 割合 1.5%	総出荷 額 163.65 億円	輸出向 け出荷 額 2.48億 円	輸出向 け出荷 割合 1.5%	総出荷 額 162.84 億円	輸出向 け出荷 額 2.69億 円	輸出向 け出荷 割合 1.7%	総出荷 額 143.36 億円	輸出向 け出荷 額 1.44億 円	輸出向 け出荷 割合 1%	総出荷 額 164.38 億円	輸出向 け出荷 額 2.02億 円	輸出向 け出荷 割合 1.2%	総出 荷額 185.3 5億円	輸出向 け出荷 額 5.59億 円	輸出向 け出荷 割合 3%	輸出向 け出荷 額 10% 輸出向 け出荷 割合 40%	輸出向 け出荷 額が 0.39億 円増 加し、 割合が 0.2% 増 加した	花き	▼輸送 コスト の低減	輸送コ スト 3,687, 130円	輸送コ スト 83,147, 904円	輸送コ スト 89,609, 000円	輸送コ スト 97,998, 318円	輸送コ スト 85,177, 080円	輸送コ スト 167,99 0,128 円	輸送 コスト 11,11 5,348 円	輸送 コスト 取扱数 104,73 6kg	輸送 コスト 取扱数 17,98 6kg	輸送 コスト 取扱数 2kg	輸送 コスト 取扱数 1,604 円	輸送 コスト 取扱数 618円 /kg	-1148%	輸送コ ストが 907 円/kg 増 加した	集出荷貯 蔵施設 地上3階 S(鉄骨)造 延床面積 2335.50㎡ 処理量 4,100kg/ 日	566,033,400	261,250,000	0	0	304,783,400	H29.12.28	新型コロナウイルス感染症の影響により、輸送コストが高騰した。コロナ禍等の影響により、目標未達成であったが、輸出向け出荷額が計画通りに実施できず、①総出荷額及び割合の増加並びに②輸送コストの低減が目標未達成となった。必要に応じ指導する等引き続き取り組んでいく。	海外都市のロックダウンや空輸の減便、貨物の集中など新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた取組みが計画通りに実施できず、①総出荷額及び割合の増加並びに②輸送コストの低減が目標未達成となった。必要に応じ指導する等引き続き取り組んでいく。	

都道府県平均達成率	17%	総合 所見	海外都市のロックダウンや輸送単価の高騰等新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた取組みが計画通りに実施できず目標未達成となった。必要に応じ指導するなど引き続き目標の達成を目指す。
-----------	-----	----------	--

- (注) 1 別紙様式1号の2のIに準じて作成すること。
 2 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 3 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 4 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 5 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。